

清掃ロボット

ロボット名 CL02



実証時期

2021/11/1（月） - 2021/12/24（金）

実証フロア

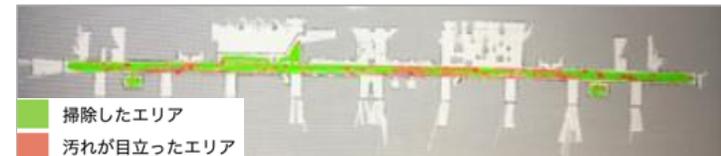
本棟2,4階、別棟1,2階、先端医療センター 1,2階

課題

共有エリアにおける日常清掃は、日中、患者や病院スタッフがいる中でも実施しているため清掃が行き届かないことがある。また、清掃作業者と患者や病院スタッフとの交差が起こり、感染リスクとなることもある。

実証内容

- これまで人が清掃していた床面の一部をロボットが清掃し、人とロボットとの清掃品質の比較を行う。
- ロボットが人の清掃業務の一部を担うことによって低減する業務負担を試算する。



ロボットの清掃レポートによる汚れの可視化



測定機器を用いた汚れの定量的計測による人とロボットとの清掃品質の比較

期待される効果

- ロボットによって清掃実績が可視化されることによる清掃の均質化。
- ロボットと人が役割分担することによる業務負担低減。
- 清掃作業者と患者や病院スタッフとの接触機会低減による感染リスクの抑止。